



沖縄県伊江村  
議会広報



伊江村議会事務局

# いえそん



あなたの声

議会に届きましたか P2

議長に会いにいきました P3



ゆり祭り  
最高っちゃん!!

・令和6年度予算 **ココ** に注目 ..... p4~5

・議会広報 **チェック!!** ..... p16

問 答

広報紙を読もう 連携企画第4弾

問題は伊江島広報「イーハッチャー」5月号に掲載  
答えは議会広報「いえそん」に掲載!

問

伊江村の人口と牛の数  
どちらが多い?

答

人口

(令和6年4月末時点4,258人、牛4,088頭 令和5年飼養頭数調査)

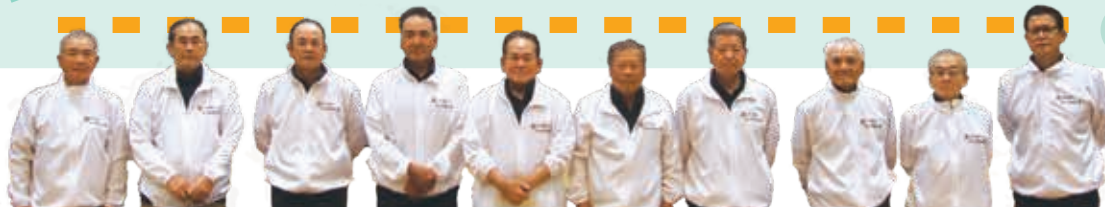
今月の  
表紙紹介  
P18



# 議会報告・村民との意見交換会

第二弾

～あなたの声、議会に届きましたか～



議会報告・村民との意見交換会が12月6日(水)はにくすにホールで開催され、46名の参加がありました。当日参加された方からの質問に回答を行い午後7時から午後9時まで活発な意見が飛び交いました。当日頂いた意見の内容は以下の通りです。



1月9日農業団体からの要請

## ● 当日の意見・要望に対する回答 ●

| 意見・要望                                      | 回答又は対応等  |
|--|--|
| ・農薬、出荷箱等の助成について                            | ・12 / 20 農業団体との意見交換会(経公委員)<br>・1 / 9 農業団体より村長へ要請<br>・1 / 26 村長より要請に対する回答 |
| ・堆肥の支援について、年末までの期間となっているが殺到した場合の対応は大丈夫か    | 対応していけるよう村当局へ申し入れていく   |
| ・無料シャトルバスの運行について(空席、時期など)一括交付金を村民の福祉等に活用を  | 周遊バス(港～旅行村～城山)<br>R5.12月定例議会にて一般質問済                                      |
| ・伊江島大麦を使用した商品について謝礼等                       | 村長・議長にて謝礼済   |
| ・離島フェアの出店業者・商品が毎回同じ(新しい特産品が見られない)          | R6.3月定例会(予算審査委員会)にて質問済   |
| ・島の農業は頑張っているので支援をしてほしい                     | 議会として調査研究をしていく   |
| ・色々な面でユーチューブ配信を活用してほしい                     | 議会として調査研究をしていく   |
| ・北部テーマパークの開園に向けて伊江村にも波及できるような取り組みを         | R6.3月定例会にて一般質問済  |
| ・ふるさと納税を活用した地域観光を(先行している地域を調査して島で取り入れてほしい) | 議会として調査研究をしていく   |
| ・村内向けのプレミアム商品券を発行してほしい                     | 意見として伺い、今後村当局と調査研究をしていく  |
| ・ビーチの海水浴場について、泳げる場所の整備(狭い、石が多いなど)          | R6.3月定例会にて一般質問済  |
| ・畜産総合施設の運用も始まり、来年から肥育牛の販路拡大について早めの対応をしてほしい | R6.3月定例会(予算審査委員会)にて質問済   |
| ・以前実施していた大型特殊の免許取得を島でできるよう復活できないか          | ご意見を村当局へ申し入れていく  |

詳しい内容については伊江村議会ホームページをご覧ください。



# 初の議長表敬訪問



4月17日(水)伊江中学校生徒会執行部7名、校長、教員の2名が渡久地政雄議長を表敬訪問し、名刺交換、自己紹介、議長より激励の挨拶、今年度の子ども議会開催に向けて、議場でのデモンストレーションを行いました。

議長からは「生徒からの表敬は今まで経験した事がなく凄くうれしい。みなさんは学校を引っ張っていくリーダーとして、自覚をもって頑張ってもらいたい」とコメントを頂きました。

また生徒会長の知念虹音さんからは、「生徒会として役割を果たしていく」と力強い言葉を頂きました。



きんじょう ぎゆうと  
金城 旭星さん



たなはら ひな  
棚原 妃南さん



しもじょう きいな  
下門 生菜さん



くどう だいと  
工藤 大翔さん



おおしろ もあ  
大城 百愛さん



ちねん にと  
知念 虹音さん



おおしろ めい  
大城 芽依さん







# 万6千円 (6会計) を可決

一般会計予算額65億1,400万円  
対前年比100万円の増額っちゃん



(単位:千円)

| 会計名         | 令和6年度予算額  | 令和5年度予算額  | 前年度比増減額  |
|-------------|-----------|-----------|----------|
| 一般会計        | 6,514,000 | 6,513,000 | 1,000    |
| 診療所特別会計     | 371,000   | 365,000   | 6,000    |
| 国民健康保険特別会計  | 1,004,000 | 1,033,000 | ▲ 29,000 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 74,400    | 65,200    | 9,200    |
| 船舶運航事業会計    | 828,100   | 834,732   | ▲ 6,632  |
| 水道事業会計      | 190,126   | 185,445   | 4,681    |
| 合計          | 8,981,626 | 8,996,377 | ▲ 14,751 |

## ◆生活 宮城 弘和 議員

### 城山浄水場浄水設備整備事業 3億6,710万円

水道施設の適正な維持管理により、将来にわたって安全で良質な水道水の供給を確保し、効率的で安定的な水道事業の運営が図られる。



## ◆農業 島袋 勉 議員

### 伊江村農作物出荷箱購入支援事業 600万円

事業によって農家負担軽減が図られる事を期待する!



## ◆農業 島袋義範 議員 並里晴男 議員 知念邦夫 議員 農産物冷蔵保管施設導入事業 (基本計画) 1,000万円

令和6年度で基本計画が策定される農産物の冷蔵保管施設だが、ラッキョウ、菊等出荷調整により年間を通し、高単価を確保し農家所得の向上が期待される。



# 令和6年度 予算総額 89億8,162



審議結果の概要はP14をご覧ください。

令和6年第2回定例会（3月）を3月7日から18日までの12日間の会期で行いました。

本定例会では、令和6年度一般会計及び特別会計当初予算をはじめ、令和5年度補正予算など35件の議案を審議し、すべて、原案の通り可決しました。

## 村の予算 私はココに注目!?

### ◆移住・定住 虻江 修 議員

移住定住促進事業（住宅支援） 996万円

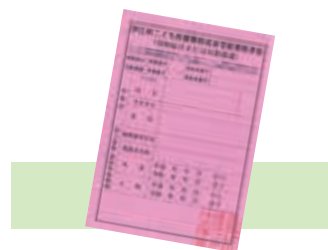
移住定住促進住宅が整備され受入れ体制は出来た。東京圏からの住宅に限らず、幅広く周知を図り、地域づくりの担い手不足解消が図られることを望む



### ◆医療 内間 広樹 議員

こども医療費助成 1,600万円  
(18歳まで現物給付の拡充)

高校生（18歳）まで医療機関において窓口負担（立替払い）無しの現物給付となり、診療が更に受けやすくなる！



### ◆漁業 亀里 敏郎 議員

水産物供給基盤機能保全事業  
1億5,600万円

近年、漁船の大型化が進み、将来を見据えた事業である事に期待する。



### ◆生活 渡久地 政雄 議員

新庁舎等整備事業（基本構想） 650万円

村民が不自由なく（エレベータ付き）、使用できる新庁舎になる事を早期に期待する！



**Q** 給食費の全額助成が各市町村で年々多くなってきたが、本村においても全額助成の考えはないか。

**A** 昨年、沖縄県が学校給食費を無償にすることで検討に入ったが

ここが聞きたい!!

# 予算審査特別委員会 質疑

結論が出ていない。県の動向を見ながら「やらない」ではなく「検討したい」と考えている。

**Q** 教員住宅の料金は一律か。

**A** それぞれの年数や間取りも違い、異なっている。新しくできた教員宿舎については、校長の入る部屋が月額1万5,000円、職員は1万2,000円となっている。



令和4年に供用開始した伊江中学校教員宿舎

**Q** 最近新聞報道で、先生方の負担を減らすために、OBから部活の指導者にしてはと報道されているが、本村ではまだやっていないのか。

**A** スポーツ少年団は地域の方が指導員として配置しているが、中学校においては、配置していない。

**Q** 新庁舎等整備事業について、これまで民俗資料館やいろんな施設を庁舎内でこれらの施設等と合わせて検討されてきたことはないか。

**A** 新庁舎等整備事業ということでは、3回の会議を開催し、改善センター、中央公民館の老朽化の状況や新庁舎の必要性及び複合施設の検討など行っている。結果、改善センターホール機能、分散化している商工観光課、教育委員会を包含した施設の整備で結論に至った。

**Q** 平和祈願祭、LCITの慰霊祭についての広告で50万円という金額はどのぐらいのスペースになるか。

**A** LCITは小さい紙面での記事でした。いつ、どこで、何があるという事が記載され、平和祈願祭は倍以上の大きさで、黒枠でために記載され、見やすく配慮されている。

**Q** 優良繁殖雌牛増頭支援事業の内容と去年の実績は。

**A** 当該事業は一括交付金で令和5年から実施しており、令和7年までの3年間の計画である。導入するうちの経費を補助するが、令和5年度は、12月に県、国と補助金要綱を改正し、導入費用のうちの2分の1、50万円を補助することになった。補助対象者となるには、畜産総合施設に預託をすることとし、預託頭数に関わらず1頭でも預託すると、2分の1、50万円を補助する。実績は畜主3人、導入繁殖雌牛は7頭、補助金額は143万7,000円である。

**Q** 企業局からの水道の値上げが10月からと聞いているが、実際に値上げになった場合、立米当たりどれぐらいの増額は。

**A** 本村の水道料金が立米当たり、現在238円、令和6年10月から令和7年3月、18・6円に消費税を掛けて20・46円になる、その料金を足すと258円。令和7年4月から23円に消費税を掛けて25・3円となる。それを足すと263円。令和8年4月から10・46円に税込みで11・51円となるので274円となる。



# 一般会計予算討論 (抜粋)

賛成討論 内間 広樹 議員

自主財源率が前年当初予算19.5%から23%と3.5%の伸びとなっているが、その要因は繰入金、諸収入の増額によるものであり、依然として厳しい財政状況といわざるを得ない。新型コロナウイルスの影響も一部残り、また物価高騰状況の落ち着く先が見通せない現状を鑑みると大幅な改善は難しいと思慮するが、村税、分担金及び負担金、使用料及び手数料さらに寄附金など、自主財源確保に今後とも努めていただきたい。

主な事業に経年劣化に伴う車両更新事業として動力ポンプ付水槽車、移住者支援としての村単独の移住定住応援金。加齢性難聴者補聴器購入事業、軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成金事業が計上されている。また救急搬送車等購入事業、農業基盤整備促進事業（アキナ地区）、具志漁港機能保全事業。伊江村青少年旅行村改修工事。E&Cセンター4トン車購入事業、聖苑保冷库購入事業、海外短期留学事業の再開、（仮称）村文化センター建設検討委員会立ち上げ等々の新規事業が計画され、既存の事業とともに福祉の向上、産業振興、衛生環境の整備、移住定住促進、観光振興、教育振興など、厳しい財政状況の中、たゆみない事業計画と均衡ある予算編成がなされていると認め、令和6年度一般会計予算についての賛成討論とする。

賛成  
討論

あの質問・質疑どうなった!? 令和5年12月定例会



## 軽度・中等度難聴児及び加齢性難聴者の補聴器購入等に対する助成制度はできないか



耳掛け補聴器

**現** 令和6年4月から、加齢性難聴者補聴器購入費助成事業がスタート。受付は、役場1階住民課。  
軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業もスタート。受付は、役場1階福祉課。

**答** 沖縄県及び各市町村の情報を進め、補聴器購入費等の助成に向け取り組んでいく。

**質** 本村においては、軽度・中等度難聴児への支援措置がなされていない状況にある。難聴児の言語発達や教育上の不利益にならないように、難聴児補聴器購入費等の助成はできないか。  
加齢性難聴者についても補聴器が必要な高齢者の経済的負担を軽減し、日常生活を快適に過ごせるよう加齢性難聴者への助成策を講じることはできないか。





# ここを問う



一般質問の詳細については、ホームページの第2回定例会をご覧ください

## 北部テーマパーク「ジャングリア」開業に伴なう伊江村としての誘客対策は

村長 詳細な情報を把握し、誘客対策について、関係機関と一緒に検討していく

問 今帰仁村の旧ゴルフ場跡地にテーマパーク「**※1**ジャングリア」の建設が進められ、2025年の夏開業予定だと報道されている。年間入場予定人数は150万人〜200万人と聞いている。その一部でも本村に引き込む方策を考え、村の観光振興を図るべきだと考える。そこで次の点について伺う。

- ① ジャングリアの事業内容は。
- ② 事業内容を早めに村民への説明を働きかけることは出来ないか。
- ③ 村への誘客に対する村長の考えは。
- ④ 仮称「ジャングリア対策チーム」を庁内に設置すべきだと考えるが。

答 村長

① 新聞やSNSで発信された情報によると開業当初の敷地面積は60ヘクタール内にくつものリゾート体験ができるコンテンツで総事業費は600億円から700億円規模で1000人を超える雇用が見込まれている。

② 名護市中山区にて住民説明会が開催されている。今後は近隣地区で開催されると思うが北部振興会や北部市町村会を通して村での説明会開催を働きかけたい。

③ 本村への誘客の必要性を感じている。行政のみならず村内外の観光



JUNGGLIA全体図 画像提供：ジャパンエンターテインメント

関連団体との協力も必要不可欠だと考え観光振興推進協議会等の場で議論を重ねていく。

④ 対策チームの設置はしていないが、商工観光課等担当課が観光協会の協力を得て正確な情報収集に努めたい。

問 「ジャングリア」による北部地域での交通渋滞問題の件が何度も新聞報道されている。その交通渋滞を緩和する方策として、伊江島空港を使用しヘリコプターでの輸送を事業

者へ意向を確認すると県議会において県企画部長が答弁したと報道があり、この機会に伊江島空港の再開を県に要請していただきたい。

## 将来の人口減少対策について早めに取り組みが出来ないか伺う

村長 効果的な施策や支援策の調査研究を重ね継続的に取り組んでいく

問 国立社会保障人口問題研究所が発表した将来人口推計で2050年の村人口が2,640人迄減少すると発表に大きな衝撃を受けました。

人口減少は農業をはじめとする各種産業の衰退や本村では学校・保育所の統廃合はもろろんのこと村の会計、特に公営企業会計や診療所会計の維持継続が困難になること等多くの難題が発生し、村の財政運営も厳しくなることが予想されるが村長の考えは。

答 村長

今回の発表には村としても強い衝

撃と危機感を持っている。村の人口ビジョン・統合戦略では長期的な基本目標を設定し子育て支援、移住定住の促進、医療体制の充実化、産業振興に着手している。今後も効果的、効果的な施策や支援策の調査研究を重ね重要課題と向き合い継続的に取り組む。

問 移住定住住宅12戸が完成し問い合わせが36件あり2件の応募があったと伺っている。住宅入居条件が「50歳未満で、原則15歳未満の子供がいることとなり、島に定住したいが年齢条件が合わずそに入居できない方がいる。空部屋がある場合、条件を緩和出来ないか。

答 企画課長 島袋英樹

移住定住住宅は4月供用開始し5月の連休明けに入居を予定している。懸念される部分については様子を見て対応を検討する。

問 私自身今回の一般質問2件とも何一つ解決策を提案することが出来ず歯がゆい思いをしている。2件とも難題であることは百も承知しているがこの機会に職員は常にごの問題を念頭に置いて業務を遂行して頂こう。

※1 JUNGGLIA (ジャングリア) やんばるの大自然を体感できる、都会にはない興奮と贅沢のテーマパーク2025年夏開業予定。



しまぶくろよしのり 島袋 義範 議員







# 村政の

## 「無電柱化推進計画」と本村100年の計とした、無電柱化について問う

**村長** 令和6年度中に策定し、今後の無電柱化の基本的な方針、目標を定め取り組んでいきたい

**問** 北門市町村会が、北地域の停電対策として電柱の地中化などを求める要請書を手渡したと、昨年9月12日、沖縄タイムス記事にあった。時宜を得た要請だと思ってい

**答** 無電柱化へのハードルは1キロメートルを整備するのに3億円から5億円の高額な費用がかかると言われていて、ことから、沖縄には独自の優遇措置があり、国が県や市町村に8割、9割補助している。制度を利用しない手はないが、各自治体が「無電柱化推進計画」を策定することが条件となる。計画を策定して、本村100年の計とした無電柱化を推進することを強く望むが、行政の見解を問う。

**答** 村長

昨年8月の台風6号による長期間の停電は、県内の日常生活に多大な影響を及ぼしました。このことを踏まえ、岸田総理大臣は去った10月の所信表明演説で「沖縄の離島地



電柱が連なる伊江島一周道路（県道225号線）

域をはじめ、電力供給の強硬化に資する電線地中化を加速する」と表明しており、また、離島無電柱化緊急対策事業として、離島の無電柱化実施の際の電線管理者負担を軽減するための予算も計上している」と報道されている。無電柱化を1キロメートル整備するのに3億円から5億円の高額な費用がかかると言われており、そのような中で沖縄県の市町村道の場合は、無電柱化推進計画を策定済み

であれば10分の8の補助金を交付できる補助事業も創設されている。

「無電柱化推進計画」の策定については、施政方針で申し上げたが、令和6年度中に策定し、今後の無電柱化の基本的な方針、目標を定め取り組んでいきたい。

**問** 台風6号についての被害状況は停電の最大戸数が1,901戸あり、その当時の伊江村の世帯数が2,225世



かめざと としろう 亀里 敏郎 議員

**答** 建設課長 知念利次 村としても、沖縄電力、伊江村では文化電気商會に、今回の台風6号の状況を聞きながら、無電柱化の件に関しても問い合わせをした。今回の台風による停電は、はっきりとした時間帯はわからないが、約6日から、長いところでは7日間の停電が発生したという情報は確認している。離島での停電は日常生活にも多大な影響を及ぼすということもあり、この停電を踏まえ、この無電柱化の件に関しては検討して進めていきたい。

# 農業者に対する経営安定のための農業収入保険 支援補助金制度の創設はできないか

**村長** 収入保険農家掛金の6分の1を補助する制度を実施する

**問** 農業収入保険は、農業の様々なリスクに対する経営の安定を図る観点から、平成31年から国の制度として実施され、農業経営全体を対象とした保険制度となっている。自然災害だけでなく、価格低下、農業者の病気やけがによって出荷できない場合など、農業者の経営努力では避けられない収入減少を補償するものである。

**答** 農業収入保険の保険料等に対して補助する地方公共団体が増加し、県内においても6市町村が保険料等補助を実施している。村内の農業者が意欲をもって安心して農業経営を継続できるように農業収入保険支援補助金制度を創設することはできないか、村長の見解を伺う。

**答** 村長

本定例会補正予算において、農業共済費支援事業繰越明許費として上程している。当該事業は国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、収入保険農家掛金の6分の1を補助する事業計画となっ

ている。予算成立後できる限り速やかに事業が実施できるよう広く周知し、収入保険の加入促進による農家の経営安定化に取り組んでいく。

**問** 農業共済補助については、現在の農業ハウス共済への補助金に加えて、家畜共済、さとうきび共済への支援補助をする考えは。

**答** 農林水産課長 浦崎悟

ほかの保険については今のところ考えていない。保険制度に使えるような事業があれば、財政全体を考えながら検討したいと思っている。

**問** 農業共済加入者の対象品目によって不公平感が生じないよう、農業団体とも連携を図りながら補助対象の拡大についてしっかりと取り組んでいただきたい。

本村の農業収入保険については、保険にかかる経費のうち補助対象は保険料の6分の1の補助ということ。補助率は他の市町村と比較しても低額な補助となっており、見直しや

補助の再考について考えることは可能か。

**答** 農林水産課長 浦崎悟

財源を確保しながら、財源の見通しが立つのであれば、補助率を上げていきたいと思っている。今のところ、検討した中で6分の1という形になっている。

**問** 新規加入者や新規就農者の経営安定のために、収入保険の加入促進への支援助成は継続的に展開する必要がある。離島がゆえに生産条件の格差から生ずる不利性を是正するための対策等の推進、農業経営の安定化を図ることが総合的な農業振興につながるものと思慮しているが、村長の見解を伺う。

**答** 村長

現在、物価高騰に対する厳しい農業情勢であり、いろんな面で予算を確保しながら、常に国や県の動きを注視し、安定した農業経営ができるよう、今後とも努力をしていく。

安心のネットワーク  
**NOSAI** 沖縄

**農業収入保険の窓口**

**TEL 0980-52-4082**

**FAX 0980-53-4690**



みやぎ ひろかず  
**宮城 弘和** 議員





# 「環境協力税（入島税）」制度化への調査、研究を

各課横断的な調査・研究を今後進めていく

**問** 法定外目的税となる、環境協

力税（入島税）の県内における状況は、平成17年に、伊是名村で初導入され、平成20年に伊平屋村、平成25年に渡嘉敷村にて「環境協力税」として、また、平成29年に「美ら島税」として座間味村で制度化されている。当制度の目的は、公園や道路の清掃、観光施設の維持、整備等の経費として運用され、来島者へ各自治体一律100円の税額で実施されている。

**答** 新型コロナウイルスの蔓延が落ち着き、観光目的に来島者が戻りつつある現在、観光資源保護などを目的とした「環境協力税（入島税）」制度化への調査、研究を進めてはどうか村当局の見解を伺う。

**答** 村長

現在4村で実施されている環境協力税などの法定外目的税は、条例により地方自治体が制定でき、コロナ禍からの観光が回復傾向にある現在、手法や名称は異なるものの、県内複数の市町村で検討されている状況である。

最近では、竹富町が町民を非課税と

する訪問税に関する条例案を6月議会に上程する見通しとの報道があり、その取組は、県内離島自治体の新たな自主財源確保の先進事例であると認識している。

平成19年3月、平成29年9月に同様の一般質問を受けているが、その当時から現在においても、本村は、高齢者をはじめ多くの住民が本島医療機関への通院や商用などでフェリーを利用する状況にあり、住民に対しても等しく税を徴収する制度は、理解と納得を得るうえで懸念と課題があるため、環境協力税（入島税）の導入の検討には至っておりません。

一方で、環境協力税などの法定外税制度は、本村観光のさらなる振興、観光需要の増加に伴う観光資源保護や関連施設の整備、拡充、維持管理に係る経費、他自治体が直面しているオーバーツーリズムによる課題解決のための財源確保として有効な手法であることは理解している。

村としては、竹富町の取組の推移に注視し、過去2回、そして今回の御質問を踏まえ、各課横断的な調査・研究を今後進めていく。

**問** 私が一般質問として取り上げるのが3人目ということで、その間、伊是名、伊平屋で渡嘉敷村、座間味村と導入されてきた経緯があるが、この17年間の間に、その辺について議論されたことがあるのか。

**答** 住民課長 平敷兼清  
平成29年当時の答弁で、事務方を含めて先進事例、市町村の視察研修や導入に向けた検討をしていきたいと答弁しているが、現実的には検討委員会など、具体的な状況には至っていない。

**問** 今進めている竹富町の取組の推移に注意しながら、過去2回そして今回の質問を踏まえ、各課横断的な調査研究を今後進めていくと前向きな答弁だと私は思う。すぐに「来年からやりなさい」ということでなく、こういう流れになりつつあると、各自治体の事例を参考にしながら伊江村に合致した入島税、環境協力税を、横断的に研究していただければと考えている。

**答** 副村長 内間常喜  
税だけでも各課横断的に検討していく必要性があると痛感している。真摯に受け止めてい。



うちま ひろき 議員  
内間 広樹



フェリーいぜな 右側環境協力税

※2 法定外目的税  
市町村が課せられる税のうち、法律による規定がなく、用途が明確にされた税のこと。

# アリモドキゾウムシの根絶は出来ないか

村長 沖縄県との調整及び要請を行っていく

**問** 本村の甘藷栽培は、青果出荷や甘藷ペースト加工出荷、菓子製造業へ出荷など村産業の重要な役割を担っている。また、他作物の連作障害防止の輪作栽培体系において、なくてはならない作物である。

甘藷の病害虫であるアリモドキゾウムシを根絶することにより、生産量の増加や移動制限の解除により、地域経済発展に貢献できると考えるが、①アリモドキゾウムシ根絶の自治体数は。②根絶申請をするにはどのような手続が必要か。2点について伺う。

**答** 村長

①アリモドキゾウムシ根絶の自治体数は県内ではアリモドキゾウムシが久米島で2013年（平成25年）、うるま市の津堅島で2021年（令和3年）に根絶が確認されている一方、同じく駆除対象のイモゾウムシは、現在、根絶に至っていない状況である。

②根絶防除事業の流れについては、県において現在実施中の久米島町及び津堅島で根絶できていないイモゾウムシの根絶の見通しを踏まえた上で、事業の費用対効果等の検証を行い、本村での可能性の調査、地元農家との合意形成を経て国との協議を行い防除地域として決定する流れとなっている。

事業対象地域となった場合は、感染した圃場の芋等の完全除去・廃棄への無償協力など地元の理解と協力が不可欠である。

本村における芋の生産振興及び所得向上を図っていくために、県との調整及び要請を行っていく。

**問** 根絶事業では、どのような方法で防除されたか。

**答** 農林水産課長 浦崎 悟

（1）アリモドキゾウムシ、ゾウムシともに不妊虫の放出によって、自然環境の中で卵を産まない虫を増やす方法。

（2）フェロモントラップによって、フェロモンによって誘引して誘殺するという2種類の方法を実施している。

**問** アリモドキゾウムシの防除において、プリンスベイト剤を使用しているが、支援は出来ないか。

**答** 農林水産課長 浦崎 悟

議会の村民との意見交換会を踏まえて、様々な支援要請を文書において要請していただきました。補助事業の中でも重点支援交付金を使って、補助を実施していきたいと考えている。

**問** 甘藷のもとぐされ（基腐）病はどのような病気か？

**答** 農林水産課長 浦崎 悟

この病気はツルが枯れ、芋が腐り、収穫量が激減する病気となっている。村内では今、三、四か所の圃場で局所的に基腐病が発生している。菌の感染力が強く、しっかり消毒をする。発生した圃場は次はキビを植えて輪作する。

**問** 甘藷栽培の病害虫対策についての考えは？

**答** 村長

県と様々な意見交換を行い、農家の皆さんに理解を得て初めてできる対策と考えている。県からも根絶を目指した防除を実施する地域では、甘藷などの寄生植物の持ち込みの禁止、栽培の制限、家庭菜園も含むと言われている。病気にかかったときに廃棄等への無償の協力などが必要で、農家の負担も非常に大きい。基腐病の取組についても、農薬の支援について御要望があり、補助を行っていく。



アリモドキゾウムシ



ちねんくにお  
知念 邦夫 議員



# 青少年旅行村伊江ビーチの整備計画を伺う

**村長** 旅行村の自然環境を生かしながら、安全・安心な管理運営に努めていく

**問** 本村の、観光産業の課題は夏の観光シーズンにおける観光客数が少ないことが指摘されている。この課題解決には、抜本的なビーチの環境整備を行い、観光客から魅力あるビーチとして認識されることにより、夏場に多くの観光客を誘引できると考える。

伊江ビーチを訪れる観光客の増加



伊江村青少年旅行村ビーチ

は、背後の売店やキャンプ場の活性化につながり、合わせて青少年旅行村全体の機能向上、さらに村の地域産業の発展に寄与する重要な政策と考える。青少年旅行村伊江ビーチ整備計画について、再度関係団体と協議を重ね検討する考えはないか村長の見解を伺う。

**答** 村長

関係団体との話し合いについては計画があれば受けていきたい。できるだけ早めに何か事業がないか検討はさせていただきたい。

**まだ使える粗大ごみを再使用する事業はできないか**

**村長** 調査・研究を進めていきたい

**問** まだ使える粗大ごみ（椅子、テーブル、タンスなどの家具類や、自転車、その他）の処理に困っている



使用できる粗大ごみ

る家庭があると伺っている。そこで、まだ使える粗大ごみがE&Cセンターに持ち込まれた場合、所有者の同意を得て、必要な方に譲ることと考える。まずは先進地事例などの事業を調査し、関係団体と協議を重ね事業化に向けて取り組む考えはないか村長の見解を伺う。

**答** 建設課長 知念利次

処理方法につきましては、現在

家具類は、機械で細かく破碎して焼却炉で燃やしている。自転車とかその他に関しては、定期的に本島に持っていく処理をしている。

**問** 粗大ごみを保管する場所、それから人員という課題があると答弁しているが、財政的にはふるさと納税を活用できないか。

**答** 建設課長 知念利次

保管スペースの確保も考えないといけないということと一つの問題であり、ごみの量も増えているので、業務量も増えていくことで、多忙だということの話も伺っているので、先進地などの事例を参考にし調査・研究を進めていきたい。



なみざと はる お  
**並里 晴男** 議員

※3 粗大ごみとは

家庭から出るごみのうち、比較的大型のもので、家具類や寝具類、その他（自転車・三輪車・木材・ベニヤ・角材・パイプ類・物干し竿・草刈り機等）のこと。



## 議決の結果

## 令和6年 第2回定例会

会期：令和6年3月7日(木)～3月18日(月)

| 議案番号   | 件名   | 議決結果 |
|--------|--|------|
| 報告第1号  | 令和6年度沖縄県町村土地開発公社事業計画の報告について                  | 原案報告 |
| 報告第2号  | 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書の提出について   | //   |
| 報告第3号  | 伊江村陸上養殖場施設整備工事(R4)(建築・周辺整備)の専決処分の報告について      | //   |
| 報告第4号  | 伊江村陸上養殖場施設整備工事(R4)(機械設備)の専決処分の報告について         | //   |
| 報告第5号  | 伊江村陸上養殖場施設整備工事(R4)(電気設備)の専決処分の報告について         | //   |
| 報告第6号  | 伊江村総合運動公園野球場サブグラウンド整備工事の専決処分の報告について          | //   |
| 同意第1号  | 教育長の任命について(川平区：玉城洋之氏)                        | 原案同意 |
| 議案第1号  | 令和6年度伊江村一般会計予算 (全会一致) ※P4～P5参照               | 原案可決 |
| 議案第2号  | 令和6年度伊江村診療所特別会計予算 (全会一致) ※P4～P5参照            | //   |
| 議案第3号  | 令和6年度伊江村国民健康保険特別会計予算 (全会一致) ※P4参照            | //   |
| 議案第4号  | 令和6年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算 (全会一致) ※P4参照           | //   |
| 議案第5号  | 令和6年度伊江村水道事業会計予算 (全会一致) ※P4～P5参照             | //   |
| 議案第6号  | 令和6年度伊江村船舶運航事業会計予算 (全会一致) ※P4参照              | //   |
| 議案第7号  | 令和5年度伊江村一般会計補正予算(第7号)                        | //   |
| 議案第8号  | 令和5年度伊江村診療所特別会計補正予算(第4号)                     | //   |
| 議案第9号  | 令和5年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)                  | //   |
| 議案第10号 | 令和5年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)                 | //   |
| 議案第11号 | 令和5年度伊江村船舶運航事業会計補正予算(第2号)                    | //   |
| 議案第12号 | 村営アキナ地区土地改良事業の施行について                         | //   |
| 議案第13号 | 伊江辺地に係る総合整備計画の変更について                         | 原案可決 |
| 議案第14号 | 伊江村過疎地域持続的発展計画の変更について                        | //   |
| 議案第15号 | 沖縄県消防通信指令施設運営協議会規約の変更について                    | //   |
| 議案第16号 | 伊江島蒸留施設機能拡充事業整備工事(建築)の請負契約の変更について            | //   |
| 議案第17号 | 伊江村個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について | //   |
| 議案第18号 | 伊江村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について  | //   |
| 議案第19号 | 伊江村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について           | //   |
| 議案第20号 | 伊江村出産待機時の宿泊料の助成に関する条例を廃止する条例の制定について          | //   |
| 議案第21号 | 伊江村陸上養殖場施設の設置及び管理に関する条例の制定について               | //   |
| 議案第22号 | 伊江港荷さばき施設の設置及び管理に関する条例の制定について                | //   |
| 議案第23号 | 伊江村体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について        | //   |
| 議案第24号 | 伊江村陸上養殖場施設の指定管理者の指定について                      | //   |
| 議案第25号 | 伊江村特産品加工施設の指定管理者の指定について                      | //   |
| 議案第26号 | 伊江村特産品加工支援冷蔵施設の指定管理者の指定について                  | //   |
| 議案第27号 | 伊江島蒸留所施設の指定管理者の指定について                        | //   |
| 議案第28号 | 伊江港荷さばき施設の指定管理者の指定について                       | //   |
|        | 名嘉實議員の議員辞職の件 ※P16参照                          | 許可   |
|        | 常任委員の所属変更 ※P15参照                             | 同意   |
|        | 議会運営委員の選任 ※P15参照                             | 選任   |
|        | 議会広報調査特別委員の選任 ※P15参照                         | //   |

## ◆議案第28号 伊江港荷さばき施設ってなあに?!



伊江貨物が簡易的に荷さばき施設として使用していた場所を取り壊し、本部港同様に荷さばき施設を整備し、お客様からの荷物などが雨や風にさらされないようにした。





### 第3回臨時会

会期：令和6年3月25日(月)

| 議案番号   | 件名                            | 議決結果 |
|--------|-------------------------------|------|
| 報告第7号  | 伊江村移住定住促進住宅新築工事の専決処分の報告について   | 原案報告 |
| 報告第8号  | 伊江村移住定住促進住宅機械設備工事の専決処分の報告について | //   |
| 報告第9号  | 伊江港荷さばき施設整備工事の専決処分の報告について     | //   |
| 報告第10号 | 西小学校外構改修工事(R5)の専決処分の報告について    | //   |
| 議案第29号 | 農業集落排水処理施設整備工事(建築)の請負契約について   | 原案可決 |
| 議案第30号 | 令和5年度伊江村一般会計補正予算(第8号)         | //   |
| 議案第31号 | 令和5年度伊江村診療所特別会計補正予算(第5号)      | //   |
| 議案第32号 | 令和5年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算(第5号)   | //   |

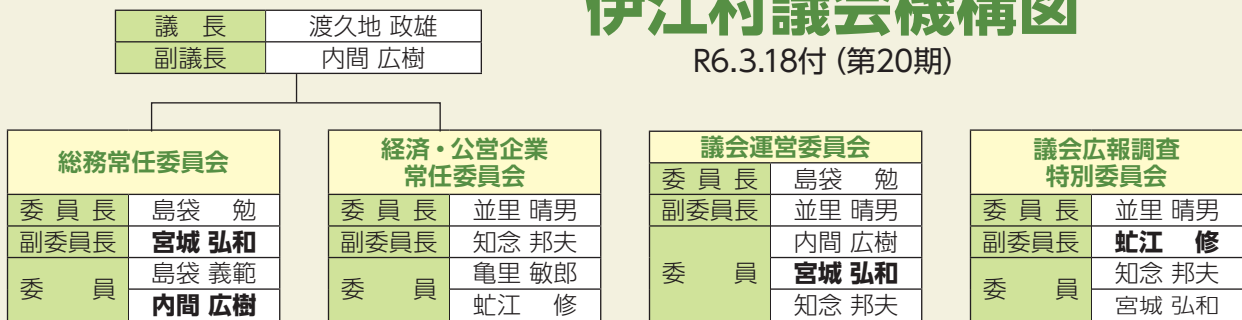
### 第4回臨時会

会期：令和6年5月9日(木)

| 議案番号   | 件名  | 議決結果 |
|--------|---|------|
| 承認第1号  | 専決処分した伊江村税条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて       | 原案報告 |
| 承認第2号  | 専決処分した伊江村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて | //   |
| 議案第33号 | 伊江島蒸留施設機能拡充事業備品購入(蒸留機他)の契約変更について          | 原案可決 |
| 議案第34号 | 令和6年度伊江村一般会計補正予算(第1号)                     | //   |

## 伊江村議会機構図

R6.3.18付(第20期)



## 傍聴者の声

一部抜粋

令和6年第2回3月定例会

### Q1 もし、あなたが議員ならどのような質問をしますか。

<伊江村移住定住促進住宅について>

- 入居条件が厳しすぎるのではないかと
- 仕事で島に住んでいる知人から、当住宅について引っ越しを考えたが入居条件が厳しすぎて、入居条件が得られず、「本当に島に移住定住させる気があるのか?」との意見があった。
- 現在の時点での、入居申し込み数について、12戸中、何件入居予定があるのか聞きたいです。
- 3/6時点問い合わせ36件、応募は2件、相談が1件

### Q2 議会広報の傍聴は何回目ですか。

- ①はじめて(1人)
- ②2回目(0人)
- ③3回以上(1人)

### Q3 「議会広報 いえそん」を閲覧になったことはありますか。

- ①いつも見ている(1人)
- ②見たことはある(1人)
- ③知っているが見たことはない(0人)
- ④知らない(0人)

### Q4 「伊江村議会ホームページ」を閲覧になったことはありますか。

- ①いつも見ている(1人)
- ②見たことはある(0人)
- ③知っているが見たことはない(1人)
- ④知らない(0人)

### Q5 議会傍聴の感想をご自由に記入ください。

- 参加出来てよかったです。
- 聞きたかった事を島袋議員が聞いて下さって、良かったです。ありがとうございました。





議会広報いえそんNo.184号 (3月号)

# いえそん

## 議会広報の感想を聞いてみました。



### 伊江中



**宮城 直介** みやぎ なおゆき

行政区：東江上区 出身：名護市

#### 自己紹介

縁あって名護市から教頭昇進で伊江中学校に赴任してまいりました。生徒の素直さと伊江島の豊かな自然に癒されています。

「15の島建ち」に向け 自立した生徒の育成のため伊江中学校職員と頑張っています。

### 議会広報「いえそん」を読んだ感想

それぞれの議員の方が 村民生活向上のため 尽力されている感じが感じられました。『私たちの未来』のコーナーでは、『地域の子どもは 地域で育てる』を伊江村全体で取り組んでいる事に感謝と嬉しい気持ちになりました。

### 伊江村に期待すること

伊江村の将来を担い 世界で活躍できる人材育成のため 教育行政による手厚いサポートと学校教育活動に対する村民の皆様のご理解・ご協力を よろしくお願ひします。

### 議会広報「いえそん」を読んだ感想

伊江村の課題についての各議員の取り組みが分かりやすく記載されている。児童の学習資料としても活用できる内容です。

### 伊江村に期待すること

「15の島建ち」に向けての教育に学校・家庭・地域・行政が、より一層協力していくこと。そして、魅力ある島として愛着を持って発展して欲しい。

### 伊江小



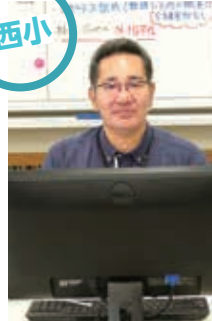
**田中 恒** たなか ひさし

行政区：東江前 出身：名護市

#### 自己紹介

伊江小学校教頭4年目になります。教諭時代に3年間西小学校に勤務していました。伊江島には縁があり、第二の故郷と思っています。趣味はスポーツです。島の子どもたちの為にできることを精一杯やっていきたいと思います。

### 西小



**我如古 大志** がねこ たいし

行政区：西江前 出身：名護市

#### 自己紹介

4月より西小学校教頭として赴任しました。西小学校勤務は2回目になります。前回の赴任でお世話になった保護者・地域の皆様には「おかえり。」と温かく声をかけられ「島に帰ってきた」と実感しているところです。

### 議会広報「いえそん」を読んだ感想

島(伊江村)に関わる様々な情報が掲載され、村民のことをしっかり考えて議会が開催されていることが伝わってきました。島の自然や雇用等多岐にわたる意見があり、島の様子や村民の活躍なども知ることができ、楽しく読ませていただきました。

### 伊江村に期待すること

園児・児童が安心・安全に学校生活をおくることができるように、学校と保護者、地域で連携を図りながら園児・児童の育成ができればと考えています。教育行政のサポートもよろしくお願ひ致します。

## 惜別議会人

なか みのる  
名嘉 實 議員

平成2年9月28日から9期33年間にわたり在職され、経済・公営企業常任委員8年や総務常任委員25年、介護保険広域連合議会議員を8年、この間9期目に総務常任副委員長、議会広報調査特別副委員長を歴任されました。



令和6年3月18日をもって、名嘉實議員が勇退されました。定例会最終日に議場にて、勇退式を行いました。



公職選挙法 113 条の規定に、市町村議会において欠員が定数の6分の1を超えた時、補欠選挙を行うこととされている。伊江村は議員定数 10 名であり、2名の欠員となった場合に補欠選挙が行われる。





# 議会の活動

## 3月 March

- 4日：議会運営委員会、議員全員協議会
- 6日：例月出納検査（虻江監査委員）
- 7日～18日：第2回伊江村議会定例会
- 9日：第76回伊江中学校卒業式（全議）
- 18日：両小学校卒業式（全議）
- 19日：社協理事会（議長・虻江議員）
- 25日：第3回伊江村議会臨時会
- 27日：伊江村農業集落排水事業推進委員会（議長・並里経済・公営企業常任委員長）
- 31日：役場職員退職者辞令交付式（議長）

## 4月 April

- 1日：役場職員人事異動辞令交付式（議長）
- 8日：伊江中学校入学式（全議）
- 9日：両小学校入学式（全議）
- 10日：青年会総会（議長）
- 11日：例月出納検査（虻江監査委員）
- 13日：第31回伊江島一周マラソン大会（全議）
- 16日：村老人クラブ連合会総会（議長）
- 17日：北部振興会（道路決起大会）（全議／名護市）
- 18日：婦人会定期総会（議長）  
製糖終了報告会（議長）
- 19日：新任教員歓迎会（全議）
- 20日：アーニーパイル慰霊祭（島袋総務常任委員長）  
北部ジャングリア説明会（議長・副議長／今帰仁村）
- 21日：芳魂之塔平和祈願祭（全議）
- 23日：陸上養殖施設落成式（全議）
- 24日：北部議長会名桜大学視察&防災ヘリについて（議長／名護市）
- 27日：第27回伊江島ゆり祭り（全議）
- 30日：町村議長会理事会（議長／那覇市）  
沖縄振興拡大会議（議長／那覇市）

## 5月 May

- 1日：集落排水施設 地鎮祭（正副議長・並里経済・公営企業常任委員長）
- 8日：北部市町村議会議長会 理事会・定例会（議長／東村）
- 9日：第4回伊江村議会臨時会
- 13日：常任委員長・副委員長実務研修会（正副総務常任委員長・正副経済・公営企業常任委員長／那覇市）
- 16日：例月出納検査（虻江監査委員）
- 17日：広報委員会（議長・広報委員）
- 18日～20日：浜名湖花博2024  
[伊江島DAY&緑十字機・交流]（全議）
- 21日：正副議長全国研修会（正副議長／東京都）
- 22日～23日：全国理事会・都道府県会長会（議長／北海道）
- 24日：人材育成会総会・理事会（全議）
- 25日：第29回チャリティーなつメロ（後援）
- 28日：文化協会定期総会（議長）  
北部法人会（議長／名護市）
- 30日：町村監查理事会・総会・研修会（具志川代表監査委員、虻江監査委員／那覇市）
- 31日：村子牛共進会（全議）  
北部地区監査委員、協議会総会（具志川代表監査委員、虻江監査委員／恩納村）



来て見て「議会！」



北部道路決起大会にて議長団を務める渡久地議長



陸上養殖施設落成式



浜名湖花博2024

わたし  
私が **いえそん** を  
か  
書きました!

題字記入者

名前 **比嘉トヨ**  
 生年月日 昭和4年11月23日生 満94歳  
 行政区・屋号 東江上・ウフウアンシャ

職員からみたトヨさん

何事にも前向きで、どんな事にも一生懸命取り組まれ、いつでも明るく笑顔で接して下さいます。題字も丁寧に一生懸命書きました。得意はカラオケ、「寿酒」が十八番。トヨさんの歌に合わせて職員が踊り出し、グループホームが一気に賑やかになります。



ダウンチュイムニ **独り言**

コロナ禍も明け、日々例年の賑わいを取り戻している。第31回伊江島一周マラソンには、昨年を上回る約2,300人余が参加し盛況を博した。

開会式には雨も上がり、名城村長「晴れ男」の面目躍如といったところか。今般、名嘉實議員の辞職に伴い、各委員会の所属変更があり、凶らずも議会広報調査特別委員会副委員長を命ぜられました。

本来、文才のない自分が?と思いつつ、与えられた以上は「やるしかない!!」とも思っています。先輩たちの活躍に恥じぬよう、誌面を通して「開かれた議会」を伝えられるように頑張ります。

議会広報調査特別委員会 副委員長 虻江 修

今月の表紙

今月の表紙は、第27回伊江島ゆり祭りのオープニングを務めました! CACHAS IEJIMA(カチャース いえじま)のメンバーです。令和5年4月に結成、現在は中学生2名、小学生31名メンバーで、ゆり祭り、海神祭、チューパンジャ祭りと村内のイベントで活躍中。

▶ 6月定例会予定 **6月25日(火) 午前10時~**

議会傍聴を希望される方は、議会事務局 (☎49-2924) へお問合せ下さい。  
 発熱や風邪、倦怠感のある方はご遠慮いただく場合がございますのでご理解ください。

議会や議会広報に関してご意見やご要望をお寄せ下さい。

**(0980) 49-2924 伊江村議会事務局**